

入門期の指導計画

○学習内容に合わせて読み聞かせを行う。今回は「はる」の学習にあわせて、はるに関係した本を選ぶとより効果的である。

○算数の学習では、数に親しむ遊び、具体物や半具体物を操作したり、数に親しむゲームをしたり、体を動かしながら学ぶ活動を取り入れている。

○生活科の「いっしょにあそぼう」の活動で、この学習を振り返り、学習のつながりに気付かせる。

○体育館への探検をしながら、1年生を迎える会の並び順を確認する。
○体育館で体を使った歌も歌うようにする。

○ここから教科書の歌も歌い始める。

○前日にくわしい話をする。
(主に知識に関すること)

○「入門期の数指導に生かせるゲームや手遊び」を取り入れるのもよい。

	月	6日目	火	7日目
1	国語	<鉛筆を持って書こう> ・鉛筆のよい持ち方や書く時のよい姿勢を知る ・いろいろな線にかく 【国語 2 P48】	国語 <はる> ・絵を見て感じたことを話す 【国語 4 P50】 <読み聞かせ> 【国語 8 P52】	
2	算数	<なかまづくり> ・絵を見て話し合うどんななかまがいるかな 【算数 1 P54】	体育 <並びっこ> 【体育 2-2 P79】 <固定遊具の遊び方> 【体育 3-2 P79】 <おにあそび> 【体育 4-1 P79】	
3	道徳	<みんなでまろう> ・きまりを守り、安全なせいかつを送れるようにしよう 【道徳 2 P82】	算数 <なかまづくり> ・観点や条件を変えて、なかまづくりをする 【算数 2 P54】	
4	音楽	<うたとともだち> ・みんなでうたおう ・校歌 【音楽 4 P72】	学活 <楽しい給食> ・手洗い、身支度 ・配膳の仕方 ・給食時の約束 ・片付けの仕方 (副読本を使って) 【学活 6 P42】	
時数		国語 6 1/3	算数 3	生活 2 1/3 音

○実際に準備をしながらルールを確かめる。

○国語の学習は、1時間を使うのではなく、教科書を利用した学習と読み聞かせを組み合わせ、授業の形式に慣れるようにする。

○この日は一日、春に関係した活動を取り上げている。幼児教育での学びの特徴を活用し、活動に学習の意図をちりばめるようにしている。

水 8日目		木 9日目		金 10日目	
給食開始					
国語	<ひらがなの練習>「つ」 ・「つ」を読み、形に気を付けて書く 【国語 3 P49】	国語	<はる> ・「はる」の絵を見て、話し合う 【国語 5 P50】	国語	<はる> ・「はる」の絵を見て話し合う 【国語 6 P51】
			<読み聞かせ> 【国語 9 P52】		
体育	<並びっこ> 【体育 2-3 P79】	生活	<みんなとなかよし> ・友だちとなかよくあそぼう 【生活 11 P66】	生活	<学校だいすき> ・校庭で春をさがそう 【生活 4 P61】
	<固定遊具の遊び方> 【体育 3-3 P79】				
	<おにあそび> 【体育 4-2 P79】				
算数	<なかまづくり> ・1対1対応をさせながら数の大小を比べる 【算数 3 P55】	生活	<学校だいすき> ・体育館たんけん 【生活 3 P61】	図工	<はるをみつけたよ> ・春を見付けて、パスで描く 【図工 2 P75】
		音楽	<うたとともだち> ・校歌と1年生を迎える会の歌 ・どうぶつになってあそぼう 【音楽 5 P73】		
学活	<給食の準備をしよう> 【学活 7 P43】	国語	<おはなしよんで> ・子供たちの好きな本を読む 【国語 10 P53】	国語	<はる> ・見付けた春を話す ・描いた絵を見せて話す 【国語 7 P51】
		学活	<給食の準備をしよう> 【学活 8 P43】	学活	<給食の準備をしよう> 【学活 9 P43】
楽 1 2/3	図工 1	体育 2	道徳 1	学活 1 2/3	合計 19

○初めての平仮名は、習得しやすい画数が少ない字から始めている。

○「日野市の5歳児が親しむ童話絵本のベスト50」を参考にして本を選ぶのもよい。

○しばらくは、少し早めに準備をする。